

★各学校で、事前に自校生徒の竹刀を確認してください。ご協力をお願いいたします。

- (1) 竹刀の基準（長さ・重さ・太さ）について・・・全日本剣道連盟が定めているとおりとする。

## 竹刀の基準

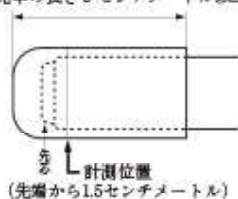
### 一刀の場合

	対 象	中学生	高校生 (相当年齢の者も含む)	大学生・一般	
長さ	男女共通	114センチメートル以下	117センチメートル以下	120センチメートル以下	
重さ	男 性	440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上	
	女 性	400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上	
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上	20ミリメートル以上

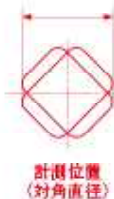
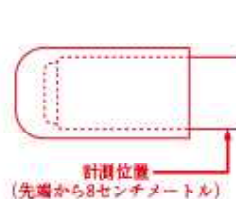
- 竹刀の構造は四つ割りのものとし、中に異物（先革内部の芯、柄頭のちぎり以外のもの）を入れてはならない。ピース（四つ割りの竹）の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状変更をしたものを使用してはならない。
- 竹刀の基準は、上の表のとおりとする。ただし、長さは付属品を含む全長であり、重さはつば（鐔）を含まない。太さは先革先端部最小直径（対辺直径）およびちくとう部直径（竹刀先端より8.0センチメートルのちくとう対角最小直径）とする。また、竹刀は先端部をちくとうの最も細い部分とし、先端から物打に向かってちくとうが太くなるものとする。

#### <竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



#### <ちくとうの最小直径値の計測方法>



- (2) 中結について・・・位置は、竹刀全長の先端より約1/4とし、緩みなく固定する。  
\* 4枚の竹が、縦にも横にも動き、クッション性が失われないように締めるのが望ましい。
- (3) 弦について・・・緩みなく張ること。色は白・黄・紫とする。  
\* 弦を弾いた際に音が鳴る程度の張りが望ましい。
- (4) 柄革について・・・取り違え・忘れ物防止のため、学校名と氏名を記入する。その他の絵や文字などを記入することは控えること。
- (5) 竹について・・・着色、テープ等での補修、破損、ささくれ等のないものを使用する。また、竹の内側や合わせ部分を極端に削ってあるものや、合わせ竹刀は使用を禁止する。竹の部分には、竹刀の銘以外に名前や絵等を彫ることを禁止する。ただし、もともと業者が彫ってあるものについては、この限りではない。(名前が彫ってあるものは使用不可)
- (6) 鏝直径・・・9 cm以下とし、竹刀に固定する。固定する位置は、柄革先端折り返し部とする。鏝の色は革色もしくは白色とする。
- (7) 諸注意・・・すべての付属品に破損がないこと。試合前には安全のために竹・付属品等の点検を十分行うこと。すぐに直せるものについては直させ再検量が可能だが、長さ・重さ先革・ちくとう部の違反竹刀については再検量を行わない。
- (8) その他(以下の竹刀は使用できない。)
- ① 滑り止め仕様の柄を使用しているもの
  - ② 華美な柄(柄全体が色付き等)のもの
  - ③ 授業用カーボン竹刀(緑色の竹)
  - ④ すす竹とそうでない竹を組み合わせたツートンカラーのもの

\* 竹刀検量に通らなかった竹刀は、アリーナ内に持ち込まないこと。